



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 三愛石油株式会社
コード番号 8097 URL <http://www.san-ai-oil.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金田 準

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 早川 智之

TEL 03-5479-3180

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	200,127	△4.5	1,596	58.7	1,894	54.9	1,140	116.5
27年3月期第1四半期	209,558	△6.5	1,005	6.1	1,223	0.4	527	7.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,462百万円 (4.1%) 27年3月期第1四半期 1,405百万円 (△28.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	15.54	—
27年3月期第1四半期	7.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	193,799		81,656			41.4
27年3月期	197,609		81,039			40.3

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 80,281百万円 27年3月期 79,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	7.00	—	11.50	18.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	8.50	—	10.00	18.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	915,000	3.5	7,500	33.6	8,000	26.3	4,700	19.9	64.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の業績評価は通期ベースで行っており、第2四半期連結累計期間の業績予想は作成しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	74,000,000 株	27年3月期	74,000,000 株
28年3月期1Q	587,171 株	27年3月期	585,661 株
28年3月期1Q	73,413,250 株	27年3月期1Q	73,595,031 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善がみられるなど、景気は緩やかな回復基調が続いた。

当社グループを取り巻くエネルギー業界においては、省エネルギー化が進むなか、消費税増税による反動減のあった前年同期と比べ、ガソリンなど燃料油の需要は全般的に増加した。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、石油製品の販売数量が増加したものの原油価格の影響を受けて販売価格が下落したことにより前年同期比4.5%減の2,001億27百万円となり、売上総利益の増加や経費節減により、営業利益は前年同期比58.7%増の15億96百万円、経常利益は前年同期比54.9%増の18億94百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比116.5%増の11億40百万円となった。

セグメントの業績は次のとおりである。

石油関連事業における売上高は、消費税増税による反動減のあった前年同期と比べ販売数量が増加したものの、原油価格の影響を受けて販売価格が下落したことにより前年同期比3.4%減の1,852億16百万円となった。一方で、セグメント利益は、販売数量が増加したことなどから5億45百万円（前年同期は31百万円のセグメント損失）となった。

ガス関連事業における売上高は、販売数量の減少などにより前年同期比19.0%減の118億24百万円となり、セグメント利益は、前年同期比14.1%増の6億54百万円となった。

航空関連事業他における売上高は、前年同期比4.6%減の30億87百万円となり、セグメント利益は、前年同期比9.0%減の4億40百万円となった。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ38億10百万円減少し、1,937億99百万円となった。これは主に、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことによるものである。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ44億28百万円減少し、1,121億42百万円となった。これは主に、支払手形及び買掛金が減少したことによるものである。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億17百万円増加し、816億56百万円となった。これは主に、株価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことや、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものである。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の40.3%から41.4%となった。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

景気の先行きや原油価格の動向などが不透明であり、連結業績予想については、平成27年5月12日に公表した数値を修正していない。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項なし。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項なし。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更している。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更している。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っている。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っている。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用している。

これによる損益に与える影響はない。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,830	32,678
受取手形及び売掛金	60,913	56,687
有価証券	210	210
商品及び製品	6,096	6,476
仕掛品	151	170
原材料及び貯蔵品	81	97
その他	1,663	1,759
貸倒引当金	△47	△32
流動資産合計	107,900	98,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	60,017	59,858
減価償却累計額	△39,590	△39,742
建物及び構築物 (純額)	20,427	20,115
機械装置及び運搬具	30,689	30,934
減価償却累計額	△23,500	△23,666
機械装置及び運搬具 (純額)	7,188	7,268
土地	21,847	21,851
その他	6,756	6,883
減価償却累計額	△4,573	△4,620
その他 (純額)	2,183	2,263
有形固定資産合計	51,647	51,498
無形固定資産		
のれん	3,772	3,568
その他	1,085	1,050
無形固定資産合計	4,857	4,619
投資その他の資産		
投資有価証券	28,780	29,380
退職給付に係る資産	550	642
その他	4,059	9,796
貸倒引当金	△186	△185
投資その他の資産合計	33,204	39,634
固定資産合計	89,709	95,751
資産合計	197,609	193,799

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,031	61,790
短期借入金	840	805
1年内返済予定の長期借入金	6,037	6,527
未払法人税等	1,031	436
賞与引当金	1,473	690
役員賞与引当金	91	20
資産除去債務	9	—
その他	8,938	9,127
流動負債合計	83,453	79,397
固定負債		
長期借入金	14,903	14,447
役員退職慰労引当金	462	258
特別修繕引当金	411	426
退職給付に係る負債	729	582
資産除去債務	532	533
その他	16,077	16,495
固定負債合計	33,117	32,744
負債合計	116,570	112,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,127	10,127
資本剰余金	6,953	6,953
利益剰余金	53,725	54,022
自己株式	△288	△289
株主資本合計	70,517	70,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,720	9,111
土地再評価差額金	△863	△862
退職給付に係る調整累計額	1,291	1,218
その他の包括利益累計額合計	9,148	9,468
非支配株主持分	1,373	1,375
純資産合計	81,039	81,656
負債純資産合計	197,609	193,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高		
商品売上高	209,234	199,705
完成工事高	324	422
売上高合計	209,558	200,127
売上原価		
商品売上原価	198,321	188,407
完成工事原価	282	383
売上原価合計	198,603	188,790
売上総利益	10,954	11,337
販売費及び一般管理費	9,949	9,741
営業利益	1,005	1,596
営業外収益		
受取利息	106	100
受取配当金	231	277
軽油引取税交付金	30	28
貸倒引当金戻入額	—	15
その他	73	65
営業外収益合計	442	487
営業外費用		
支払利息	205	164
貸倒引当金繰入額	6	—
その他	12	23
営業外費用合計	224	188
経常利益	1,223	1,894
特別利益		
固定資産売却益	6	10
特別利益合計	6	10
特別損失		
固定資産除売却損	36	67
環境対策費	1	1
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	38	69
税金等調整前四半期純利益	1,191	1,835
法人税、住民税及び事業税	422	431
法人税等調整額	217	263
法人税等合計	639	694
四半期純利益	551	1,140
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	24	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	527	1,140

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	551	1,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	836	393
土地再評価差額金	—	1
退職給付に係る調整額	17	△72
その他の包括利益合計	854	322
四半期包括利益	1,405	1,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,373	1,461
非支配株主に係る四半期包括利益	31	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事 業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	191,730	14,592	3,235	209,558	—	209,558
セグメント間の内部売上高 または振替高	500	5	23	529	△529	—
計	192,231	14,597	3,259	210,088	△529	209,558
セグメント利益または損失(△)	△31	573	483	1,026	196	1,223

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額1億96百万円には、セグメント間取引消去10百万円および各報告セグメントに配分していない全社利益1億86百万円が含まれている。全社利益は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、営業外収益および営業外費用である。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っている。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事 業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	185,216	11,824	3,087	200,127	—	200,127
セグメント間の内部売上高 または振替高	294	6	120	421	△421	—
計	185,510	11,831	3,207	200,549	△421	200,127
セグメント利益	545	654	440	1,640	254	1,894

(注) 1. セグメント利益の調整額2億54百万円には、セグメント間取引消去1百万円および各報告セグメントに配分していない全社利益2億52百万円が含まれている。全社利益は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、営業外収益および営業外費用である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っている。